

那加三だより

那加第三小学校
学校だより
R6. 5. 24



学校の教育目標 「かしこく ゆたかに たくましく」

←学校ホームページで、子ども達の姿をご覧ください <http://edu-kakamigahara.com/naka3sho/>

本年度の「特色ある学校づくり」についてお伝えします

4月に実施されたPTA総会にて、那加第三小学校の「特色ある学校づくり」についてお伝えをしました。以下、校長から話をさせていただいた内容を抜粋して掲載します。

【本年度、特に大切にすること】

「那加第三小学校が大切にしていることをお話いたします。学校の教育目標の『かしこく ゆたかに たくましく』に向かって、子どもたちの笑顔が多くなるように取り組んでいきます。

本年度、特に大切にしたいことは、子どもたちに「自信と誇り」をもってもらうことです。校長の私が言うのも僭越ですが、那加第三小学校の子どもたちは、本当に良い子です。授業中は学習に向かってみんなで取り組みますし、仲間のことを思って働いたりボランティアをしたりする姿も多いです。何よりも素直で優しいので、学校の雰囲気がとても明るくて優しいです。保護者の皆様も、よい方ばかりで学校に協力していただけますし、地域の方も学校に協力的で、本当にありがたいです。教職員も一生懸命にがんばるスタッフばかりです。手前味噌がすぎるのですが、こうしたよさがいっぱいある子どもたちですが、自分たちのよさの自覚については、指導不足もあり、これからの課題です。

私は、様々な教育活動を通して、子どもたちが自分たちのよさを自覚し、「自信と誇り」がもてるように、本年度の学校教育を進めていく所存です。よろしく願いいたします。」

【「特色ある学校づくり」について】

「令和4年度来、那加第三小学校で力を入れていることが、iPadなどを活用したICT教育です。那加第三小学校の子どもたちは、びっくりするほど自由にiPadを使いこなしています。本年度も子どもたちの学力や生きる力を育てるために、情報機器の活用にもこれからもチャレンジしていきます。

次に、令和5年度、大切にすることとして、ふるさと教育についてお伝えしました。広報誌「あゆみ」の紙面にふるさと教育の見出しをお入れいただきました。本年度も、ふるさと教育を引き続き大切にしていまいります。」

【本年度の「特色ある学校づくり」について】

「最後に、本年度大切にしていけることは「防災教育」です。「大災害に備える教育」とも言えます。1月1日、岐阜県の隣県で起きた北陸地震は、皆様の記憶に新しいと思います。直近の災害が、危機感となっている今こそ、防災教育を改めて見直し、大災害に備えられるよう、命を守る訓練や、防災について学ぶことに力を入れたいと思います。

5月24日に引き渡し訓練を計画しています。これは、東日本大震災や、北陸地震のような大規模災害が起きた時を想定しています。引き渡し訓練の下校路では、大規模災害時の危険箇所を親子で点検をしながら、時には迂回路なども考えながら、下校していただければと思います。

大災害に備える視点をもつことで、よりよい防災教育を学3rができます。本年度はPTAの皆様と共に、防災の講話などが聴けるよう、相談をすすめていきます。」

(文責 校長 加藤浩幸)